

UML Components for SOA

株式会社インテックシステム研究所 橋本 好史 hashimoto_yoshifumi@intec-si.co.jp

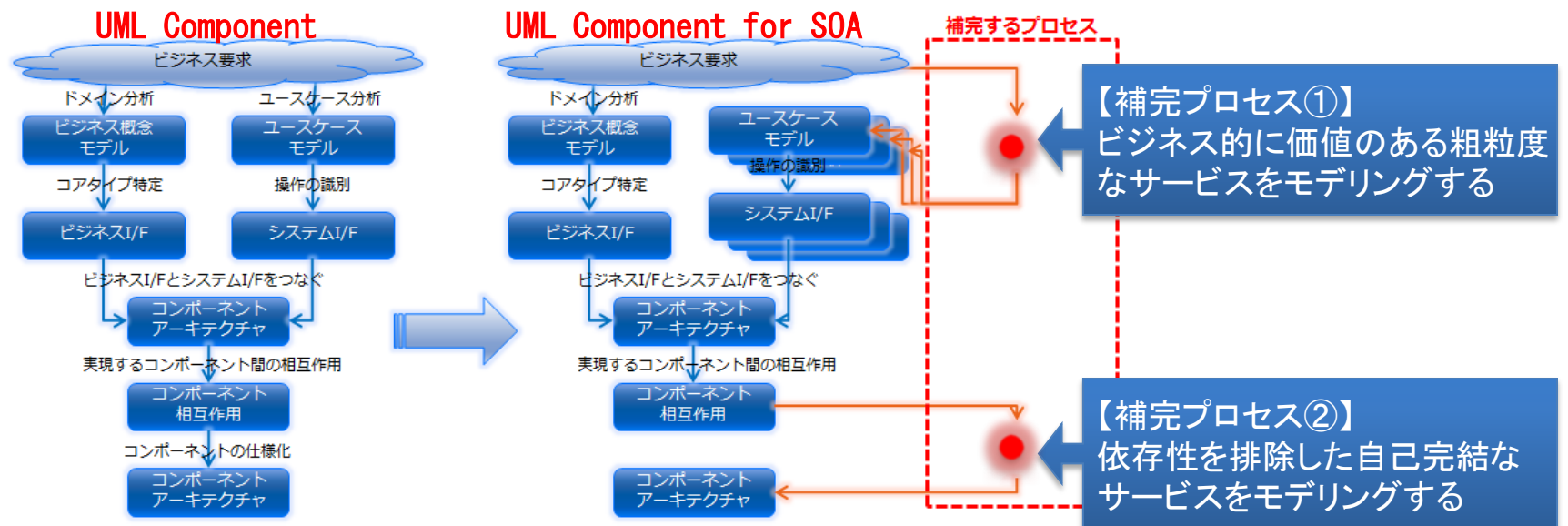
開発における問題点

昨今の社会情勢の急激な変化の中で、企業は変化に迅速かつ柔軟に対応することが求められている。これを実現する技術としてSOAが注目されているが、SOAには確立された科学的なアプローチ(モデリング手法)が存在しておらず、敷居の高い技術だと考えられている。

手法・ツールの適用による解決

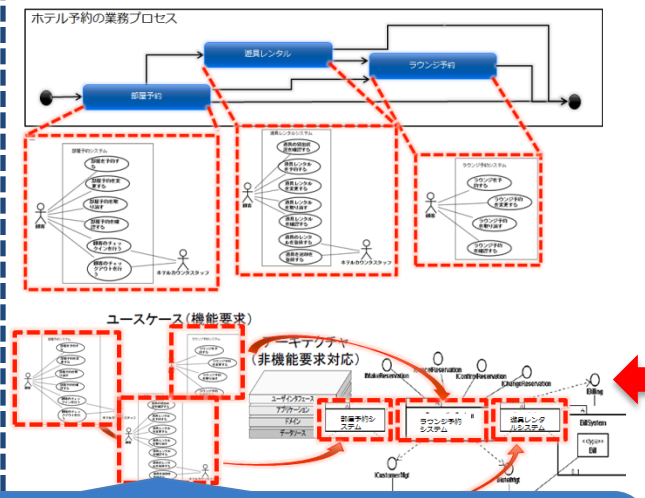
新しいSOAのモデリング手法として、コンポーネントベース開発手法であるUML ComponentsをSOA向けに拡張したUML Components for SOAを提案する。属人性を排除した、Light weightな手法で、粗粒度で自己完結なサービスをより簡単に分析・設計可能となる。

提案する分析・設計プロセス



プロセス適用例

【補完プロセス①】



ビジネスプロセス図のアクティビティ毎にユースケースを作成し、その単位でシステムI/Fを用意することでシステムI/Fをビジネスの観点から粗粒度に分割

【UML Component】



UML Component for SOA

UML Componentsで抽出したコンポーネントの中で複数のシステムI/Fから共通的に呼び出されるものは別途システムI/Fを用意することで依存性を排除した自己完結なサービスを抽出

【補完プロセス②】

